

# 循環型社会の構築

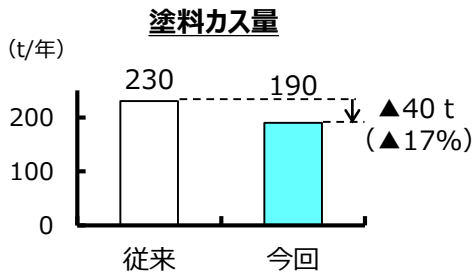
## (1) 廃棄物の低減

発生源対策や処理方法変更による排出量の低減やリサイクルを推進しています。

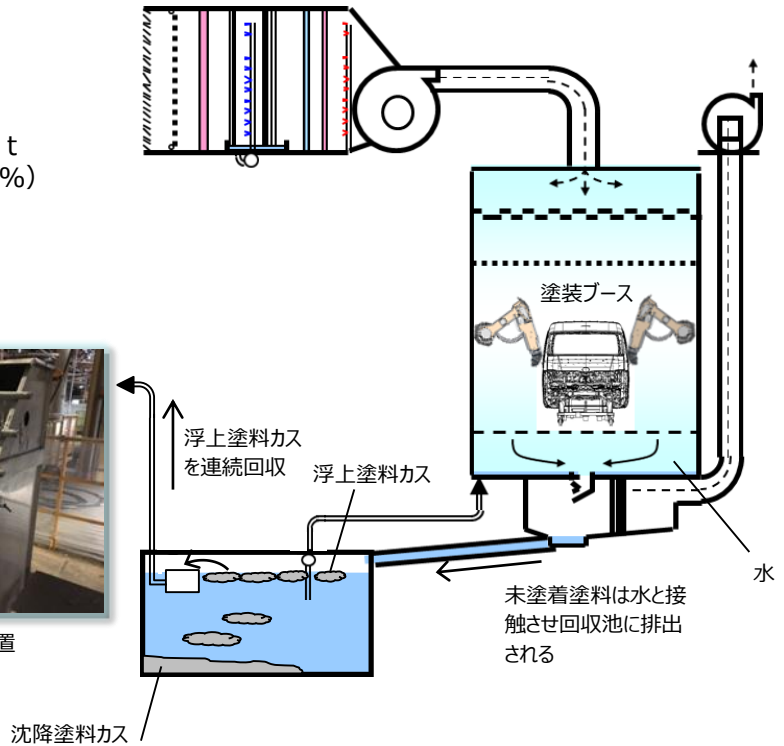
### 【吉原工場 浮上塗料カスの自動回収による排出量低減】

ボデーを塗装する際の未塗着塗料は水と接触させ回収池で凝集することにより回収しています。従来はバッチ式（2回/日）で回収するため、水分を含んで沈んだ重い塗料カスを多く回収していました。今回、連続回収することで水分が少なく軽い塗料カスを浮上している内に回収できるよう改善を図りました。

<今回>



自動連続回収装置



## (2) 環境負荷の少ない材料開発

クルマの開発から廃棄に至るまでの全ての段階でリサイクルに取り組んでいます。

リサイクルに配慮した易解体性設計はもとより、さらに環境負荷の少ない自然由来の材料開発を推進しています。

### 植物材料を利用した材料開発

木材を微細化した繊維を用いた射出材料「TABWD/タブウッド」※を開発。

ランプブラケットやハーネスプロテクターなどへの採用実績を重ね、部品の軽量化に貢献しています。

※ TABWD : Toyota Auto Body Wood plastic



### TABWD採用車種×部品数 (累計)

